



受け継がれる ふるさとの民俗芸能

第15回飯館村民俗芸能大会 並びに「第5回飯糰ふるさと芸能祭」

古くから伝承されてきた多くの民俗芸能は、地域の自然や歴史を土台としてはぐくまれてきた貴重な郷土の財産です。
この日、飯館中学校体育館で、「第15回飯館村民俗芸能大会」並びに「第5回飯糰ふるさと芸能祭」が行われました。
ふるさとに受け継がれている大切な民俗芸能を紹介します。
(写真は太倉の神楽です。) (関連記事 18～20 ページ)



これがわが家の大切な宝物



▲それぞれの「わが家の宝物」を楽しむ来場者

2/21
2/28
「大発見! わが家の宝物」
展示会



▲大事に保管されていた尋常小学地理書附図



▲「大切に使い59年」という着物は今も子から孫へ受け継がれています。

村では、までいライフ推進事業の一環として、個人や家庭、家族の「宝物」を展示し、期間中約170人が公民館を訪れました。
これは、村が実施している、お金をかけなくてもできる「0予算事業」の一つとして行われたもので、村民から24件、計55点の「宝物」が会場を飾りました。
展示された「宝物」は、家族写真や、子どもの着物、家に伝わる掛け軸、昔の硬貨などの収集品、懐中時計に加え、昔の生命保険証券や結婚願や国債証券等が多く、来場者の目を引いていました。
来場者からは「来年は、わが家の宝物も出展したい」という声も多く寄せられ、今回の展示会が、家庭の「宝物」を見直すきっかけになったようです。また、宝物には、思いが詰まったメッセージが添えられており、出展者もより来場者もそれぞれの「宝物」の思い出や、心に思いを深めていました。

平成27年度全国統一防火標語
消えるまで
ゆっくり火の元 にあめっ子

火災・救急情報

2月の出動(1/20~2/20まで)
火災 0件(1月からの累計 0件)
救急 21件(1月からの累計 50件)

ご寄付ありがとう (3月1日現在)

- いいたてホーム
 - ▶ 高澤 正記さん(福島市) 金 10,000円
- 飯館村社会福祉協議会
 - ▶ 鹿山 真広さん(深谷) 金 100,000円
 - ▶ 松下 正男さん(宮内) 金 50,000円
 - ▶ 佐藤 典雄さん(関根・松塚) 金 100,000円
- いいたてホーム
 - ▶ 井上 幸吉さん(前田) 金 50,000円
 - ▶ 鹿山 真広さん(深谷) 金 100,000円
 - ▶ 松下 正男さん(宮内) 金 50,000円

あつがき

寒い日が続くけれど、春はすぐそこ。しかし、そろそろ花粉が飛び始める、いやあ、な季節。花粉症は突然なることもあるので、去年まで症状の出ていなかった人も油断はできません▽「クシヨン!」ときたら風邪」といいたるところですが、目がかゆかったら花粉症の疑いも? 早め早めのケアが大切です。そして、花粉情報のチェックも欠かさずに▽「たくさんの手があれば仕事はつらくない」これは、ハイチのことわざです。みんなを取り組むことの大切さを教えてくれるすてきな言葉▽そんなハイチ共和国を突然襲った大震災。災害の無慈悲には言葉が失うばかりです。今後の復興を願います。

第五十七号 平成二十二年三月五日発行 毎月五日発行 ●発行/飯館村 ●編集/総務課広報委員会 千九六〇・一八九二 福島県相馬郡飯館村伊丹沢五八〇番地一 ☎〇二四四・四二・一六一三 印刷/南ライオン印刷